

ジャパンオープン 2024(50m)

監督者会議資料

1 競技について

- (1) 本競技会は、2024年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則にのっとり実施する。
- (2) 競技は、予選10レーン、B決勝・決勝8レーンで、タイムスケジュールどおりに行う。1500m自由形・800m自由形はタイムレース決勝とし、最終組は決勝時間に行う。
※ 800m自由形・1500m自由形は、組み替えを行う場合があるので注意すること。
- (3) 決勝は、予選の結果上位8名が出場できる。ただし、棄権者が出たときは、次点上位より順次出場権を与える。
- (4) B決勝は、予選申込者25名以上の種目に限って行う。
- (5) B決勝は、予選の結果、決勝進出者8名を除き上位8名(9位~16位)が出場できる。ただし、棄権者が出たとき、または決勝へ繰り上げ出場者が出たときは、次点上位より順次出場権を与える。
- (6) B決勝・決勝の進出について、同記録で予定人員を超えた場合は、スイムオフを行う。スイムオフならびに競技規則第3条6の対象者は、当該競技終了後直ちにリゾリューションデスクへ集まること。
- (7) 補欠が同記録で複数いる場合は、抽選を行う。補欠は3名とする。
- (8) 招集は、競技開始10分前から行う。本人確認のため、招集所にはADカードを持参すること。招集の際に水着の確認を行う。
- (9) 予選を棄権する場合は、所定の用紙に記入し、9:10までにリゾリューションデスクに届け出ること。時間内に届け出をしなかった場合は、棄権料3,000円を徴収する。また、無断で棄権した場合は、さらに罰金3,000円を徴収する。決勝を棄権することはできない。やむなく棄権する場合は、その予選競技終了後1時間以内に、棄権料3,000円を添えてリゾリューションに届け出ること。
- (10) 競技成立後は、折返監察員の指示によりプール横から退水すること。ただし、決勝1位の選手および指名を受けた選手は自分のレーンから退水し、直ちにフラッシュインタビューを受けること。
- (11) 800m自由形・1500m自由形の周回通知は、水中ラップカウンターを使用し、コールは行わない。
- (12) 公式計時 SEIKO による計時バックアップは、ビデオ計時装置を使用する。
- (13) 選手紹介は、予選は組のみの紹介、B決勝は各レーンで紹介、決勝は入場ゲートで選手紹介を行う。
- (14) 本競技会は上訴審判団を設置する。
- (15) 本競技会は、日本アンチドーピング規定が適用されるので、常にADカードを携帯すること。

2 表彰について

- (1) 1位から3位にメダルを授与し表彰する。1位から8位に賞状を授与する。
- (2) 賞状の贈呈、記録証の発行は、選手受付で行う。
※ 記録証の発行時間：10:00から予選終了後1時間、決勝競技開始から決勝終了後30分。

3 全体スケジュール

日 時	事 項	開門時間	予選競技		決勝競技		閉門時間
			開始時間	終了予定	開始時間	終了予定	
11月28日(木)	公式練習日	11:00	練習時間		11:00~18:00		18:15
11月29日(金)	1日目	7:15	9:30	11:55	16:00	18:40	19:25
11月30日(土)	2日目	7:15	9:30	12:15	16:00	19:10	19:55
12月1日(日)	3日目	7:15	9:30	12:30	15:10	18:15	19:00

4 プールの使用について

(1) メインプール

- ① 水深は3 m、水温は27.5℃に設定する。
- ② 練習は競技開始15分前までとする。(初日は開始式を決勝前に行うため15:30までとする)
- ③ 昼休みの練習は、当日のB決勝・決勝(タイムレース決勝最終組を含む)の出場者のみとする。
- ④ 0・9レーンはダッシュレーン、1・2レーンはペースレーンとする。
- ⑤ 0レーンは、折り返し側から、9レーンはスタート側からの一方通行とする。
- ⑥ メインプールへのパドル・コード類の持ち込みは禁止する。
- ⑦ 公式スタート練習は行わない。

(2) サブプール

- ① 水深は3 m、水温は27.5℃に設定する。
- ② 1レーンは、ダッシュレーンとする(バックストロークレッジを設置する)。
- ③ 8レーンは、ペースレーンとする。
- ④ パドル・コード類の使用を認める。安全面に十分留意すること。コード類の使用については、9レーンでのみ許可する。

5 水泳場の使用について

- (1) ADカードを持っている選手・付添以外は入館できない。
- (2) 館内にいるときは、ADカードを常時首から下げて携帯すること。また入退館に際しては、ADカードを提示し、係員の指示に従うこと。紛失した場合は、有償(3,000円)にて再発行を受けること。ただし、付添者ADカードの再発行は行わない。
- (3) 館への入場は、11月28日(公式練習日)は1階東側のみとする。11月29日～12月1日は、2階東側のみとし、外出時の入退場は2階東側・西側を利用できる。(会場図参照)
- (4) 館への入場後、選手控え場所・プールサイドへ入る際には、上履きに履き替えること(土足禁止)。
- (5) 選手席・サブプールの選手控え場所は、公式練習日から使用できる。
- (6) 選手席・選手控え場所以外は、場所取り禁止とする。
- (7) トレーニングルームは、右記の日時で使用できる。11月29日～12月1日、9:30～17:00
- (8) マッサージ台は、選手控え場所、3階エントランスに設置できる。事前申請を必要とする。1階エントランスにはトレーナーオープンブースを設置する。
- (9) アイスバスは、サブプールの指定場所に設置できる。事前申請を必要とする。氷の購入・搬入は各チームで行う。申請書式、給水・排水等の注意事項は、HPに掲載する。
- (10) 荷物は、入館日から12月1日まで、3階選手席後方の車いすスペースに置くことができる。2階一般観客席の車いすスペースには置くことができない。
- (11) 更衣はメインプール更衣室を使用し、サブプール更衣室はトイレのみの使用とする。更衣室は更衣のみの使用とし、ロッカーは使用できるが施錠はできない。更衣室を控え場所としたり、食事をしたりすることはできない。練習終了後は荷物を持ち帰ること。置き荷物は忘れ物として扱う。
- (12) メインプールを使用した際は、更衣室で水気を拭き取り後、エントランスに出ること。エントランスでは上履きで通行すること(裸足禁止)。
- (13) 観客席の2階席は一般観客席とする。予選の一般観客は予選終了後退出し、その後、決勝の一般観客が入場する。
- (14) 「競技会場における商業ロゴマーク等についての取り扱い規定」を厳守すること。
- (15) 引き続き感染対策を怠らないこと。

6 注意事項、その他

- (1) 全ての競技者は、競技終了後、予選・B決勝・決勝・タイムレース決勝を問わず、ミックスゾーンを通り退場すること。
- (2) 決勝時・撮影時のビブスゼッケン着用義務を順守すること。
- (3) 盗難防止のための貴重品の保管については、各自の責任において管理すること。

- (4) プログラム(3日間の予選スタートリスト掲載)は1部500円で販売する。決勝スタートリストは、水泳連盟HPで公開する。
- (5) テレビ朝日の放映およびインターネット配信
- (6) テレビ放送予定 CSテレ朝チャンネル2・ABEMAでのLIVE放送
 - 11月29日 16:30~18:45(最大延長19:00)
 - 11月30日 16:55~19:15(最大延長19:30)
 - 12月1日 15:45~18:20(最大延長18:30)
- (7) YouTube で、3日間の予選・B決勝・タイムレース決勝を LIVE 配信する。
- (8) 競技結果を、下記の公式サイトで確認することができる。
 - ① SEIKO 競泳リザルト速報サービス (<https://swim.seiko.co.jp/>)
 - ② 日本水泳連盟公認モバイルサイト「スイムレコードモバイル」(<https://sp.j-swim.jp/>)